

専門教育科目

講義科目

授業科目名	心理検査法	科目コード	配当年次	単位
担当教員	田中 美歩	EK37	3・4	2

科目の概要

臨床心理アセスメントは、専門的支援を求めるクライアントや患者に対して、最も適切な援助方法の選択を行うことを目的としており、臨床心理では必要不可欠である。本科目では、面接法に加えて、実際に臨床場面で用いる発達、知能、性格・人格、行動・社会性、適性、学力・想像力、神経心理学的検査といった各種の心理検査の特徴およびその効用や限界について学ぶ。また、臨床心理アセスメントの理論的背景を知ること、心理検査についてより深く学ぶことができる。

科目の到達目標

- ①各種心理検査の有効性と限界を理解するとともに、その活用について学ぶことができる。
- ②心理検査の背景や臨床心理学理論についても学ぶことで、活用への理解を深めることができる。

テキスト

『臨床心理アセスメントの基礎 [第2版]』沼 初枝, ナカニシヤ出版, 2020年

テキストの読み方

- ①本テキストは、臨床心理アセスメントを実施する際に重要な心理検査の概要が書かれており、その効用だけでなく限界についても把握することができる。
- ②心理検査の種類によってその活用方法は異なるため、それぞれの特徴について考えながら読むことを推奨する。

単位修得の方法

レポート課題を提出し、60点以上であれば合格となり、科目修得試験を受験できる。科目修得試験の得点が60点以上であれば合格となり、評価が確定し、2単位を修得できる。